レッスン：PYR 40

テーマ：シンボルと創造界の法則

PYR40/KE06 S205/11

私の姉妹・兄弟達、スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性のなかに抱かれています。

　レッスンのなかで創造界の様々な法則を象徴する様々なシンボルについて話してきました。最も重要なシンボルは三角形であり、それはアウタルキーにおける絶対存在を意味します。それはLifeの主な3つの特質、つまり絶対英知・絶対善・絶対パワーを意味します。

　非常に重要なもう一つのシンボル、それは創造の諸世界におけるいかなるLifeの現れでもアプローチできないものを意味する八芒星であり、それはWidest of Heavens（最も広大なヘブン）です。このシンボルは創造の諸世界のなかではありません。なぜならWidest of Heavens{最も広大なヘブン）はLifeの主な特質の一つであり、この特質を通じて創造の諸世界のなかでLifeが誕生し、現われるからです。

　もう一つの非常に重要なシンボルは六芒星であり、それはキリスト意識を意味します；それは自己実現したパーソナリティーに与えられるシンボルです。

　もう一つのシンボルは七芒星で、これは魂のセルフエピグノシスのためのものですが、それについては私たちは多くを知りません。

　もう一つのシンボルは五芒星で、それは2つのものを象徴しています。一つは元型である人間のイデアフォームを意味し、また五感を意味します…それが真の五感であれ影の五感であろうとも。もちろん、そこには違いがあります、真の五感の場合には五芒星が上向きになっていますが、影の五感を意味する場合、五芒星の上のポイントが下向きになり、上下反対になっています。そこには、二元性の世界、対立する二元の世界があります。

　あなた方探求者の場合、ポイントは常に上向きになっているべきです。なぜなら、皆さんは真の五感を現わすことを求めるべきだからです…無意識的にではなく意識的に生き始めることを求め、何であれ適切でないもの、Lifeそれ自体にマッチしないものに支配されないことを求めます。

　もう一つのシンボルは14芒星です。この星は法則でしょうか？イエスでありノーです。それはLifeそれ自体からもっと多くを現すための助けとして使われるものではありません。パーソナリティーはそれを法則としては使いませんが、パーソナリティーはこの14芒星のなかにいるのです。

　さて、他の3次元のシンボルもあります。なぜ3次元のシンボルなのでしょうか？なぜなら、それが星とそれらが意味するものにプローチする唯一の方法だからです、それらは（＊上に述べたシンボル）2次元のシンボルです。3次元の世界、物質界に住んでいる間、私たちは実存の中にあるこれらのシンボルにアプローチしなければならないのです。それが私たちはピラミッドとしてそれらにアプローチする理由です；そして四面ピラミッド、三面ピラミッド、五面ピラミッド、一面ピラミッドがあります。それらはそれぞれ一つの法則を意味しており、それらの法則はそれらのシンボルに働きかける探求者がLifeからより多くを現わすのを助けます。そして最終的に探求者がその時に属しているサイクルをマスターする助けとなります。

Page2

 潜在的可能性の大きなサイクルの中には5つのサイクルがあると述べました。さて肉体、あるいは現在のパーソナリティー全体の体に関して、それらのシンボルのいくつかが身体に置かれています。

　アウタルキーの中にある絶対存在を意味する大きな三角形は、頭を含む両肩の上に置かれています。ですから、人体の頭はこの大きな三角形に含まれています。六芒星はハートの位置にあります。五芒星は太陽神経叢のあるヘソのところです。しかし、そこにはまた小さな14芒星があり、その14芒星の中には小さな五芒星があります。生殖器あるいはクンダリーニの位置には四面ピラミッドがありますが、私たちはそこにはフォーカスしません。

　もう一つ、大きな14芒星があり、人体はその中に入っています。しかし、その前に五芒星もまた人体を取り囲んでいます。

　ですから、小さな五芒星が太陽神経叢にあり、人体を取り囲む大きな五芒星もあります。太陽神経叢にある小さな五芒星を取り囲んでいる小さな14芒星もあります。そして大きな14芒星は、人体とそれを囲む五芒星を取り囲んでいます。

　大きな五芒星に関しては、それは元型である人間のイデアフォームを意味し、現れとしてのLifeの体を意味します。それは天人の体を意味し、それは既に私たちの中にあり、それはLifeのスパークの体です。

　太陽神経叢にある小さな五芒星は五感を意味します。その位置にあるそれは勿論、真の五感、または影の五感を意味しますが、現在のパーソナリティーが進化成長の特定のポイントに到達すると、それは意識的である真の五感を現わします。

　太陽神経叢にある14芒星は何を意味するのでしょうか？それは動き、何であれ一回の人生においてそのパーソナリティーが経験すること、一回の転生における様々なステーションを意味します。各転生毎にそこにおける14芒星は新しくなります。

　あなたはそれについて働き始め、経験の諸世界を去るとそこで完結し、次回の転生でまた新しい14芒星があります。

　大きな14芒星に関しては、それは各転生を通じて同じであり、現在のパーソナリティーの初めての転生から、自己実現して諸体が再形成される時まで同じです。あなたはそれについて働き始め、体験の諸世界を去る時にそれは完了します。その時、サイコノエティカル体はキリスト意識という大いなる名誉を受け取り、自己実現したそのパーソナリティーはその時からシンボルを自己を守るため、そして奉仕のために使うことができます。それが六芒星です。しかしまた14芒星もそれ以降は、他の同胞の人間達の苦しみを背負う“権限”を与えます；それはまた他の人々のために十字架の上に自分の身体を置くという権限を与えます。

　14芒星は何であれイエスキリストがそうであったこと、イバラの冠を意味します。つまり、そのパーソナリティーは他の同胞の人間たちの痛みを背負う、他の人間達のために十字架に架けられるという大きな名誉を持つようになります。

　これらがパーソナリティーに関係する主なシンボルであり、パーソナリティーがワークする必要のあるシンボルです。特に四面ピラミッド、三面ピラミッド、そして五面ピラミッドです。

　一面ピラミッドをマスターすることは、これら3つのピラミッドをマスターしたことを示します。

そして“マスターする”と言う時、それは各サイクルの中の諸法則をマスターすることを意味します。あなた方はそれらの法則を毎回完全にマスターするわけではなく、何であれその特定のサイクルにおいてLifeの本質から三面ピラミッドが提供するものだけをマスターします。

　ですから、これら全ての法則は創造の元型のなかにあります。それは創造の骨組みを意味しますが、それはまた人体の骨組みをも意味し、またサイコノエティカル体の骨組みをも意味します。

　皆さんが自分のエクササイズを行い、Lifeそれ自体からより多くを現わそうと努力する時、実際にあなたが行っていることはその骨組みを活性化させているのです。その結果、不定形の諸体は元型である人間のイデアフォームを帯びるために徐々に、少しづつ再形成されていきます。

Page3

 これが、その骨組みを活性化するために、真剣な探求者のあるべき姿です。活性化する、エネルギーを付与するというとき、他のグループが行っているように中央の柱の両方の諸センターに集中することを意味しません。皆さんが意識を向けるべきセンターは太陽神経叢、ハート、頭のセンターだけです。これら3つのセンターは肉体における現在のパーソナリティーを構成しています。クンダリーニのセンターには決してフォーカスすべきではなく、それより下のセンターには決して、決してフォーカスしません。

　私たちが述べたそれらの法則をマスターするために行うべきことはあなた自身のパーソナリティーに集中することであり、そしてパーソナリティーには前に述べたように3つのセンターがあります。

Q：エクササイズの中では､“見るけども、集中しないように”と言われるエクササイズがありますが、集中しないで見ることが難しいのですが。

K：何かを見ても、集中しようと努力をしないということです。もしそうすることが難しければ、それをまったく見ないように、というのが私からのアドバイスです。

Q：3つのセンターにフォーカスし、活性化すると何が起きるのですか？

K：それらのセンターが活性化される場合、それは私たちが述べたサイクルの中にある様々な法則について真剣に努力した結果であるべきです。それを行うことによって、実際自分の現在のパーソナリティーに働きかけることになります。私たちが述べた全ての法則は現在のパーソナリティーのなかにあり、私たちのなかにすでにあります。それらの法則はまずそのパーソナリティーが制限ある現れの中に入るのを助け、同時に同じ法則はそのパーソナリティーがそれらの制限を取り除くように助けてくれます。

　パーソナリティーが望ましい現れを達成する上での最大の敵は、エゴ、エゴイズムです。これらのエゴは常に働いており、それには様々な側面があります。あなたはそれを避けることができますか？二元性の諸世界にいる間、痛みを経験することを避けることはできません。痛みを通じて私たちは進んでいきます；私たちがその痛みをどのように解釈するか、それが私たちにどのような影響をもたらすかは別問題です。

　それは二元性の結果です。勿論、２つの小さなエゴのなかの小さな方はそのパーソナリティーを痛みのなかに押し込めておこうとします。正しい思考を現わさないステートにパーソナリティーを留めて置こうとします。パーソナリティーにとって大きな価値あることとは何かを認識しようとしないステートに留めて置こうとします。痛みを体験しないようにさせようとします。このようなことは、パーソナリティーが２番目のサイクルから３番目のサイクルに入る境界に近づくとよけい強くなります。そして小さなエゴの中にあるより小さなエゴの努力が、より強くなります。

　なぜでしょうか？なぜならそのパーソナリティーは意識的意識のセルフを現わし始め、そのパーソナリティーは何が正しく何が間違っているか、何が真の価値であり、何が真の価値でないかを知るようになるからです。そのパーソナリティーは何が上向きで何が下向きかを知るようになるからです。

　勿論、私たちはその他のセンターにはタッチしません。なぜなら、それらはパワーと能力につながっているセンターだからです。なぜならLifeもまたそれらすべてを有しているからです。私たちは現在のパーソナリティーが完全に成長した結果としてそれらの能力とパワーが現われるのを、望んでいるからです。現在のパーソナリティーが成長する前にパワーと能力が現われるのを望みません。なぜなら、もしあなた方がそうすると、無知に奉仕するエレメンタルに執着するようになるからです。つまりマジックに執着するようになるということです。

Q：小さな14芒星ですが、もし子供が出産後数日後に亡くなった場合、その星はそこで完結するのでしょうか？

K：そうです、小さな14芒星は完結し、次の転生において新たな14芒星があります。そして大きな14芒星は全ての転生を通じて続きます。

Q：私たちは上下逆さまの五芒星と共に無知のなかに取り込まれていますが、これら全てのエクササイズを行うことによって徐々にその五芒星は正しい位置に戻るのでしょうか？

K：いわゆる潜在意識的意識のセルフエピグノシスを現わしているパーソナリティーは地のエレメントに囲まれており、何であれ上向きだと見なされるものは実際には下向きである、と言いました。なぜならそのパーソナリティーは影としての五感を使っているからです。努力とは五芒星を180度回転させて正しい位置にすることです。

Page4

　前に述べましたが、かつてイエスキリストが誕生する以前に、自己実現に到達することができた人間が少数いました。しかし、それは非常に困難な道でした。彼等は多くの転生を重ね、多くの痛みを経験してきました。イエスキリストが到来したとき、彼はLifeのアベニュー（Lifeの大通り）に入る方法を示してくれました。なぜなら、アベニューに入るのは、達成することが非常に困難だからです。

　宗教その他の違いにかかわらず、全ての人がこのアベニューに入る必要があります。ですから、進化成長において最も難しいポイントは2番目を越えて、3番目のサイクルに入ることです。どのぐらいの転生が必要でしょうか？誰も知りませんが、イエスキリストはそれを達成するための鍵を示したのです。しかしその鍵は、もしまだ準備ができていない人、そのポイントに到達するために一生懸命にワークしない人に与えられても効果がありません。それゆえに最愛のお方は弟子達に、真珠を“豚”に与えるなと警告したのです。豚とは準備ができていない人のことです。

Q：私たちが様々なシンボルのなかに自分を置く、その順序を与えてくれることは可能でしょうか？

K：ですから、再び初めからスタートします。真っ白な自分自身を見、あなたは純白の中にいます。そしてあなたは自分自身の形の境界を感じます。それでは一番上からスタートして骨組みを身に纏います。

　大きな三角形が頭を含めたあなたの肩の上にあります。次にその下に長方形があります。勿論、私が今話していることは大体のことを述べています。今はセンターのことは話しません。今は線だけを見て下さい。そしてこの長方形は肩の上にある大きな三角形の底辺とその下の長方形の線によって形成されています。さて人体において他のポイントは二つの肺です。言い換えれば、長方形は大きな三角形の底辺と下向きの線によって形成されますが、下向きの線は2つの肺によって定義されます。

　2番目の長方形の上から下への線は二つの肺、及び肝臓と脾臓によって形成されます。この長方形の中心には心臓があります。混乱しないでください。私たちの人体に関するアナロジー（類似）でそれを行うのはとても困難だからです。法則はそのようになっています。

　そして次に、肝臓と脾臓によって形成される線、そのポイントから下に大きな下向きの三角形があります。そしてその一番下の頂点はクンダリーニとなります。このようにして骨組みにあなた自身を合わせます。

　最初の長方形に関してはあまり注意を向けないでください。重要なのは大きな三角形です。いわばニュートラルな部分は、一番上の長方形の下向きの線、及び2番目の長方形の下向きの線、及び現在のパーソナリティーの大きな三角形です。それらの色その他については、既に与えられたレッスンで見て下さい（＊PYR25のエクササイズにあります）。

　さらに続ける場合は、五芒星、そして14芒星の中にいる自分を見いだします。私のアドバイスは、あまりシンボルをミックスせずに、自分自身のレファレンスにおいて与えられたエクササイズに従うことです。そして自分よりも先にスタートした会員から影響を受けないことです。

　セミナーあるいは訪ねてきた時には、まだあなた自身のレッスンでは与えられていないトピックについて耳にするかもしれません；そこで聞いたことはあなたの潜在意識に記録され、適切な時に表面に浮上してくるでしょう。

Q：それでは私たちは3つのセンターだけにフォーカスし、創造界のセルを人体の図形として見ればいいのですか？

K：そうです、私たちは太陽神経叢、ハートのセンター。そして頭のセンターにフォーカスします。肉体を使用している時に肉体において現在のパーソナリティーを構成する3つのセンターがあります。なぜなら、パーソナリティーは実際これら3つのセンターではないからです；パーソナリティーは2つのセンターだけです。つまりハートと頭のセンターであり、それらが現在のパーソナリティーです。

　自己実現すると、これら2つのセンターですら現在のパーソナリティーではありません。なぜなら、自己実現すると現在のパーソナリティーがもし自己実現のステートに留まる場合には、1つのセンターだけがあり、それはハートのセンターです。なぜなら、そのステートでは現在のパーソナリティーは思考を現わすことはなく、ノエティカル体はもはや必要ないからです。

　レッスンのなかで各センターは何を意味しているかを話しました。太陽神経叢は意識のセンターであり、ハートのセンターは意識及びセルフエピグノシスのセンターであり、頭のセンターはセルフエピグノシスのセンターです。そして自己実現した後で存在するのは意識のセンターとしてのハートのセンターです。しかし、今やLifeとしてのモナドセルフである現在のパーソナリティーである意識ではありません。

Q：はい、しかしそれは少し奇妙です。なぜなら私たちは最初は全てがハートのセンターにあることからスタートし、その後徐々にそれを分け、異なった体を築き、そして最終的にはそれらはなくなり、たった一つのセンターになるわけです。

K：なんというゲームでしょう！

Q：毎日の生活においてエクササイズをどのように行ったらよいでしょうか？

K：日常生活では、朝一つのエクササイズを行い、もし時間があればお昼にもう一つのエクササイズを行い、夕方にもう一つのエクササイズを行います。でも、もしそうしたければ、日常の生活を送る邪魔にならなければ五芒星の中にいる自分を見るようにします。しかし、努力してそれをしないでください。なぜなら、それを行うために日常生活のある瞬間にフォーカスしなければいけないことに集中できなくなり、自分自身または他人を傷つけてしまうことがあるからです。ですから注意してください。勿論、エーテルの特質に関するエクササイズは特に重要です。いいですか、全てのエクササイズはあなたがそうと気づいていなくてもエーテルの特質をマスターすることに関係しています。しかし、エーテルの特質を直接扱うエクササイズは非常に重要です。さらに肉体の健康に関するエクササイズも行うことができます。

Q：最終的なセンターとなるハートのセンターは、イエスが「あなたは自分のハートにおいてのみ神を見ることでしょう」と述べたことを思い出します。

K：まったくそのとおりです。あなたは一つのセンターにおいてのみ、意識のセンターで神と一つになるでしょう。それはもはやハートのセンターではなくなり、Lifeそれ自体のセンターとなります。

Q：ですからその周りに金色のリングがあるのですか？

K：そうです。それは絶対アガピ、絶対愛を放っています。もはや意味はなくなり、二元性もありません。思考は二元性、問いと答えの結果であり、それは絶えざる活動です。私たちは何かを理解するために比較します。意味を持ち出しますがそれは非常に遅いプロセスです。二元性なしにあなたは即座に何かに同調し、そして勿論次のステップは同化です。あなたは同時にその何かになります。つまり、あなたはその誰かになります。あなたは全ての人を自分と一つの存在として抱きしめます。惑星ロゴスがいつもそうしているように；惑星ロゴスが惑星上の全ての全ての人間と一つになるということを想像できますか？なぜなら、彼は同調の能力だけでなく同化の能力があり、全ての人に適していて良いことを何であれ与えることができるからです。惑星上のすべての個人は、その人にとって必要な体験に従って経験しているのです。私たちは自分達に何が起きようとも、決して惑星ロゴスまたは神を責めるべきではありません。

Q：あなたは太極拳その他は黒魔術だと言いました。

K：それらの形態全てが黒魔術だというわけではありません。それらの中にはパーソナリティーを地のエレメントと結びつけるものがありますが、それは黒魔術ではありません。それはテクニカルな方法であり、パーソナリティーはそうとは知らずに地の低次の波動のエレメンタルに同調してしまいます。シンボルを用いるメソッドもあり、描かれたシンボルを使います。そのメンバー達は反時計回りに周り、パーソナリティーを無知の召使いに同調させるメソッドです。また人々をその方向へと進ませるためにエクササイズと知識が与えられます。

　もちろん、私たちは内側でバランスを持つようにすべきであり、不適切なことを実践することによって時にはアンバランスが生じます。簡単にアンバランスが内側に引き起こされますが、後でそれを取り除くのは非常に困難です。ですから、何であれ自分が行うことに対しては注意する必要があります。

　霊性、スピリテュアルなことを現わすために人類に提供されているメソッドの99％は危険です。なぜなら、それらはパワーと能力を現わすことにフォーカスしているからです。真剣な真理の探求者、そして自分自身に対して、そして他人に対して正直な人はパワーと能力を求めるべきではありません。そうではなく、他の同胞の人間達のためにより良いセルフを現わすことを求めるべきです。